



(株) トムコ 西鈴蘭台店

リビングパートナー新聞



無料配布

- 北五葉
- 南五葉
- 星和台
- 君影町 ●鳴子
- ひよどり台
- 鈴蘭台南町
- 小倉台
- 広陵町
- 筑紫が丘
- 泉台 ●杉尾台

発行所 (株)トムコ 西鈴蘭台店
〒651-1132 神戸市北区南五葉1-6 ☎0120-86-1870
発行人 松浦洋子・小原由美・国松恭子 (リビングパートナー)
<http://www.tomuko.co.jp>



西鈴蘭台店 店長
山崎 大輔

先日2才になる息子が手足口病にかかり、変な病気がるものだなあ」と思いながら見守っていました。今年には体にも発疹ができるタイプが大流行しているようで、ますますもって奇妙な病だと再認識した次第です。さて、下半期は9/24・25のリフォームからスタートです。会場には今最も注目されている太陽光発電やエコウィルを始め沢山のガス機器が展示されます。台所やお風呂に因しては各メーカーのショールームを見学しながらさまざまなご提案をさせていただきます。当日は太陽光発電セミナーも開催し、家庭で出来る「創エネ生活」について詳しくご紹介致します。

節電が謳われる今だからこそ是非足をお運び下さい。お待ちしております。

TOMIC 英語教室のみなさん



わいわい waiwai

米国の大学を卒業後、英会話学校で講師をされていた渡辺とも子さん(英検1級・TOMIC920点)がより高いスキルを求め方々の希望に応え、2年前からご自宅で開講する「TOMIC英語教室」その1日をレポート

AM10時、日常会話の個人レッスンを受けているIさんは「最近ようやく海外旅行先で現地の人と会話を楽しめる様になりました」とスマイル。この日の課題は「道の尋ね方」。「あたかもその場にいるような気持ちで!!」上達の秘訣は想像力を豊かにする事だそう。PM2時、英検対策の個人指導を受け、最近3級に合格した小学生の女の子は「学校でのスピーチコンテストに向けて猛特訓中。『Long long time ago...』美しく滑らかな発音はお見事の一言。『向学心が旺盛な彼女はこれからどんどん伸びますよ!』

PM3時半、園児の男の子はカードやCDを使いゲーム感覚で楽しくレッスン遊びの中にも英検対策の要素が含まれているのだとか。個人レッスンならではの密度の高い時間、「明るく楽しくそして必ず目標を実現しましょう!」もともと英語が話せる様になりたい、英検に合格したい...という皆さんの目はキラキラと輝いていました。

◎募集 グループプライベートレッスン・英検対策 etc
TEL995-4200 渡辺とも子(星和台)
一流講師と共に Let's join us!!

この人にスポット



'92年 バルセロナ五輪1万m出場
'96年 アトランタ五輪1万m決勝進出
'97年 アテネ世界陸上選手権マラソン優勝

小倉台4丁目 伊東 博美さん

バルセロナアトランタ両オリンピックの1万m代表として選出され、アテネ世界陸上選手権ではマラソンで金メダルを獲得した伊東(旧姓鈴木)博美さんは90年代を代表する陸上選手である。かの小出義雄監督に素質を見出され、引退するまでの18年間師の元で指導を仰ぐ。「お前が本当に走る事を好きになれたらメダル3個ぐらい簡単に獲れるのに!」しかし10代の彼女に監督の熱意は届かない。「走るの嫌いだ」と勝負に負けるのはもう嫌いだ。彼女が23才。世界陸上で活躍する後輩の姿に刺激され、「私も世界を相手に戦おう」と奮い立つ。以来、迷いを払拭し懸命の努力を重ねる。舞台である五輪への出場を果たす。トップランナーとしての戦いは山あり谷あり。96年アトランタ五輪ではマラソンの選考レースで最高タイムを

出したが日本代表の座を逃し、出場した1万mでも自分らしい走りが出ず苦し涙を飲む。その雪辱戦となつた97年アテネ世界陸上選手権ではマラソンでゴールドメダルリストに。それはまさに「体が驚くほど軽く、頭の中で今井美樹さんの『SUNSHINE』の曲を繰り返しながらゴールテープを切りました!」鈴木博美の名前が陸上界の歴史に刻まれた瞬間だ。

故障や挫折を乗り越え長年世界の故郷で戦ってきた博美さん。彼女の発した「マラソンで奇跡は起こらない」という二言は深く重くまた深く、とても印象に残った。

11/20の神戸マラソンに向けて「目的は人それぞれ。自分なりのマラソンを達成して下さい。向かい風が吹きませんように!」と言葉を贈る。当日は彼女もゲストとして出場するそう。貴方の横を風のように駆け抜けるランナーは博美さんかもしれませんよ!

ちよと いいお店



住所: 神戸市中央区元町通4-6-26
TEL: 078-351-3088
営業時間: 12:00~19:00
定休日: 日曜日

Voilàの洗練されたウィンドウディスプレイはまるでパリの街角に佇む瀟洒なブティックさながら、アイアン細工の重いドアを開けると、美しくマダムの津田真理さんが電話口で商談をしている。ごちゃまじりした店内には彼女の卓越したセンスと審美眼によって選ばれた商品が所狭しと並び、訪れる人の目を釘付けにする。

洋服やバッグ、帽子、アクセサリーなどの殆どがデザイナーの手による。物が、その二つに作り手の主張がさり気なく感じられる。津田さんは常にアンテナを張り巡らせ、新しいデザイナーの発掘の為にフランスやイタリアにまで足を運ぶそう。

冴えた色合いのイタリアンシルク、ふんわり羽衣のようなオーガジー...美しいシルエットを追求して仕立てられたブラウスやワンピース(12000円)は女性の憧れ。「素材・縫製・家で洗える物...ここに商品が私のチェック

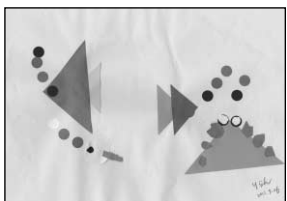
基準をクリアしたもののばかりです。エレガントにカジュアルに、とどろんと着こなして頂きたいわ。」彼女は鏡を前にしてスカーフや帽子のお洒落術を、又美しくなる心得や立ち居振る舞いまでも伝授してくれる。

クロコダイルやオーストリッチは自らデザインを手掛け、個性的なバッグや財布(1000円)となつて陳列棚に並ぶ。デンマーク刺繍の古い額をリメイクしたシックな鞆は道行く人の目を引くアート。ファッションは指をさされるくらい楽しまなさい!という津田さんの哲学を象徴する逸品だ。

10年20年と長く付き合えるシンプルで装い、眺めるだけでも心踊るオリジナルのファッションアイテム...大人のお洒落を楽しんでいる貴女なら、きっとVoilàで素敵な物を見つけられるのでは!!

読者の作品 コーナー

いとこ仲良し三人組 楽しく夏休みを過ごせたね♡



荒木 里蘭ちゃん (山手幼 年長)



荒木 莉音子ちゃん (神戸小 3年生)



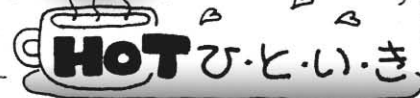
谷垣 雛子ちゃん (星和台小 2年生)

スポーツ

主人は最近体の為にと、グランドゴルフを始めました。炎天下に出て行き、毎回青息吐息、へろへろになって帰って来ます。それって本当に体に良いんでしょうか？

この間高サイメートル程の所から、ジョンと飛び下りてボキッと骨折。若い頃はスポーツ万能でバネのような足だったのに、年齢のハードルが高すぎたみたい(50代主婦)

11月20日の神戸マラソンに応募したけれど、残念ながら落選してしまいました。当日は応援団として参加するつもりです。ランナーのみなさん頑張ってくださいね!!



週末の山歩きにはまっている僕。最近山ガールも多々、山道でよくすれ違ふ♡
ある日、川で足を滑らしそうになった女性の背を支えてあげた。お辞儀をしながら振り向いた彼女は...なんと山ババだった！



山田の里の秋祭り 流鏝馬

平安末期から鎌倉時代にかけて盛んに行われていた流鏝馬。山田町では毎年秋の恒例行事となっています。こんな近くで流鏝馬に出会えるとは。

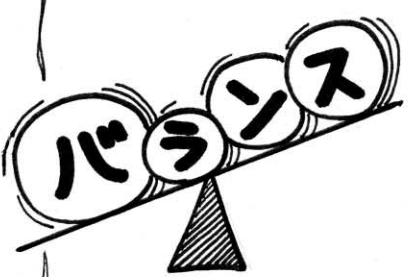
毎年10月の第2日曜日



10時に七社神社で流鏝馬が行われます。白い装束を身にまとった小刀祢(ことね、射手)が馬に乗り、境内を走りながら的を射ります。その後、六條八幡宮まで練り歩き到着後再び流鏝馬を!



澄み渡る空、高らかに轟く馬の蹄の音...山田の里ののどかな田園風景はこの秋のおすすめスポットです!



食欲の秋! いやいやスポーツの秋! 日頃から鍛えている方も、そうでない方も体力測定にチャレンジしてみたら? あるデータによれば、閉眼片足立ちでバランスを保つテストでは、男性の平均値が57.1秒、女性が45.7秒だそう。さて、あなたは?



ヤジロバエ balance toy

揺らしながらバランスをとって遊ぶヤジロバエ。この名は東海道中膝栗毛に登場する弥次郎兵衛に由来する。荷物を棒の先に吊るし、肩に担いで運ぶ姿は...まさにヤジロバエそのもの!

- 陶磁器のオールドリタケ製品の裏印(シンボルマーク)には生産管理のバランスの良さを象徴する意味でヤジロバエが用いられていたそう (1911-1940年頃の国内向け製品)

秋の奥りのどんぐりでヤジロバエ工作りに挑戦してみたいですね!

ストックなまでにシンメトリーなフランス式庭園に比べ、日本の庭はアシンメトリーを追求、意図的に対象を避けて趣を表現している。

アンバランスの美学

アンバランスの中に絶妙なバランスを見出すのが日本の美学!

この秋は昨年修復が完了した金閣寺に足を伸ばし、紅葉の庭を眺めてみよう。左右非対称の美しい生垣(銀閣寺垣)が訪れる人を境内の幽玄な世界へ誘ってくれる。

9/13(火) 季節を楽しむガーデニング

草花・岩・盆・小物... を使って秋の風情を表現するガーデニング講習です。講師は小倉台で園芸店を営んでいる田中咲美さん。

小さい秋見つけた

小さな岩に秋の景色をぎゅと詰め込むような気持ちで花材を差し込みましょう。盆にのせ小物を飾れば出来上がりです。お部屋の中でひと足早めの秋の訪れを感じていただければ。

9/28(水) メイクアップレッスン

貴女はどんなキレイになりたいですか?

眉・アイメイク・チークなどのメイクテクニックを習って、なりたい自分を演出しましょう!

まず、顔のパーツバランスを分析して現在の自分を熟知。それからなりたい自分のイメージを作っていきます。ご自身でメイクができるよう指導致します。

ユウキさん

当日はお手持ちの化粧道具をご持参下さい。

新スポーツ ~ スラッグライン

スラッグラインはロープの上で技を競う綱渡りのようなスポーツ。欧米のロッククライマー達がバランス感覚を研く為に遊びで始めたのがルーツ。日本でモブアレイクしそうですよ!

こちら ラデッシュ編集部

なごにJapanの優勝おめでとうございます!! スカッと爽快なゴールシンは忘れられません。スポーツ本当に素晴らしい。さて、当社では社長を始め数名が神戸マラソンに出場します。好タイムを出そうと日夜練習を重ねている様子。

編集室も秋に向けてウォーミングUP!

田舎の一日 4バット音楽と民話の会

10/22(土).23(日) 17:00~

場所 藍那の古民家 川辺宅

料金 2,000円(こどもは無料)

午しごと展も同時開催
陶器・帽子・アクセサリー... 展示即売

音楽と民話と手づくりの小物... 秋の夕べを存分にお楽しみ下さい

予約は090-21960881(川辺)
詳しくは"田舎の一日"で検索を!

北図書館主催 秋の古民家で朗読ライブ

10/22(土) 13:30~15:00 無料(申し込み不要)

場所 内田家住宅(駐車場なし) 鈴蘭台西町6-8-8

朗読シアター-KOBEによる公演
(名作絵本 じじのそらばえ)
(名作人情噺 霜夜狸)

兵庫県指定重要文化財の茅葺民家 内田家住宅も必見!(解説付き)

詳しくは 592-7573 (北図書館)

アトリエ・ワールール展

トールペイント フォリガブドブラー 作品展

9/17(土) 10:00~18:00
9/18(日) 10:00~17:00

場所 泉台3丁目の集会所

ホセラッ絵付けの体験でオリジナルのマグカップを作ろう!

一部ですが販売も注あり!

トムコのリフォーム

株式会社トムコ

- 森田 本店 0120-86-1065
- 西鈴蘭台店 0120-86-1870
- 三木・西神店 0120-86-8766
- 須磨・長田店 0120-78-1065

★随時リフォームの

見積りを致しております。

- ・大阪ガス認定工事会社
- ・一般建設許可業者
- ・神戸市給水排水指定工事店

リフォームでアスミの機能を追加♡ 押し入れ100%活用術!



皆さん、お宅の押し入れをどのように使っていますか？
 雑多な物をしまいこんで奥に何かあるのかわからない...という状態のお宅も多いのでは？

今回は“押し入れ”をリフォームし、理想のスペースを作った星和台工邸のご紹介です



☆奥行きを途中で仕切り、和室側からは飾り棚、廊下側は本棚として使えるようにしました。

☆リフォーム前は湿気が気になっていたという工様。今回は仕切り壁の所々に風を通す空間を設け、湿気対策も万全。

☆棚は高さを変えられる可動式に。

趣味で収集した陶器や、お人形を飾れる場所が欲しかったんです。

ようやく日の目を見てこの子達も嬉しそうよ♡

1階 押し入れを2wayの収納に

和室にある押し入れは、布団がしまえるよう約90cmの奥行きで作られているのが一般的。

この深い奥行きが、布団以外の物を収納する時の一番のネックになっていました。

💡そこでひらめいたのが2way活用術!!

和室と、その裏側にある廊下の両方から使用可能な収納棚を作りました。



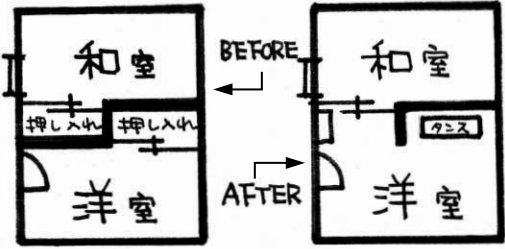
←ここが押し入れをリフォームした本棚。

奥の本棚は、不要なドアを塞いで作りました。

家中の本を全てここに集め私の夢だった図書コーナーができました。

2階 和室と洋室境目の押し入れを大改造

和室と洋室を仕切っていたふたつの押し入れを思いきり取り払い、ひと間続きに使えるようリフォームしました。



☆洋室側の壁・襖・敷居を撤去し、床をバリアフリーにしたら、お部屋が約2畳分広くなりました。

押し入れだった部分にだけ木目の化粧板を貼り元の壁の雰囲気に合わせてました。

部屋全体の内装を貼り替えるのには比べかなりコストダウンに♡違和感なく仕上げるのがプロの腕の見せどころ!

襖を閉めれば独立した和のお部屋に、好きな器でゆたにお茶を楽しめます。



奥様からひとこと

人生の後半を考え始めた時、大切にしていない物は押し入れの奥にしまいこまず日常使いにして、もっと物を生かそうという思いに至りました。今、何が必要かを考えて、スリット処分すれば収納も多くなると思いましたし、自分の好きな物に囲まれて過ごす心地のいい空間を作りたいから、今回思いきり実行しました。

スタッフの皆さんは、プロとしての助言をまじえながら私の希望を全て形にしてくれました。満足の日々仕上がりで毎日が楽しいです。ありがとうございます♡



担当者 徳増信吾

自分の生活方針がきちんと決まっている工様ならではのリフォームだったと思います。押し入れを工様の希望通りのスペースに変身させるお手伝いできて、私達も嬉しかったです。